

## 言語活動の充実に関する実践事例

学校名（安芸太田町立修道小学校）

教科等 小学校図画工作科

学年 第4学年

単元名（題材名） コロコロガーレ

本時の目標

作品でビー玉を転がして楽しみ、友達の作品の特徴やよさを見つけることができる。

学習の流れ（6時間目 / 全6時間）

学習活動	指導上の留意事項	評価規準〔観点〕 （評価方法）
1 本時の学習課題を確認する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>見通しをもって活動ができるように、本時の学習の流れを提示する。</li> </ul>	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">友だちの作品のよいところを3つ見つけよう。</div>		
2 自分や友達の作品でビー玉を転がして遊ぶ。	<ul style="list-style-type: none"> <li>作品のよさについて考える視点を明らかにする。 形の工夫 色の工夫 丈夫に作っている工夫 転がり方の面白さ その他</li> </ul>	
3 遊びを通して見つけた作品の特徴やよさを書く。	<ul style="list-style-type: none"> <li>友達の作品の特徴やよさについて、視点ごとに色分けし、付箋に書かせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分や友達の作品で遊び、表現の工夫や面白さなどをとらえている。 〔鑑賞〕 （記述・発言）</li> </ul>
4 友達の作品の特徴やよさについて書いたことを発表し合う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>視点に沿って見つけた作品の特徴やよさについて根拠を明らかにしながら発表させる。</li> <li>どのような視点から作品の特徴やよさを見つけたのかが分かるように、一人ずつ用意した台紙に付箋を貼らせ、黒板に掲示する。</li> </ul>	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; writing-mode: vertical-rl;">言語活動の充実</div>		
5 本時の学習をふり返る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>めあてのふり返りや、友達からコメントをもらった感想を発表させる。</li> </ul>	



## 指導のポイント

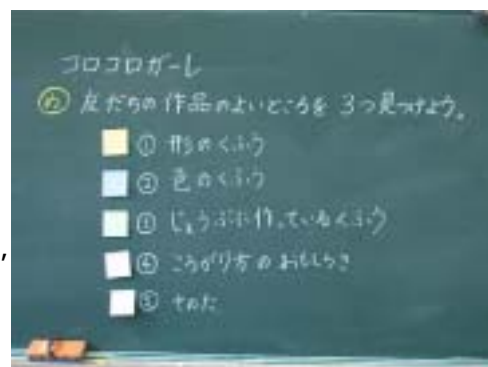
### 本時の学習の見通しをもたせる

まず，作品で遊ぶことを通して友達作品のよさを見つけるというねらいを意識づける。そして，ねらいに向けた学習活動の流れを提示することで，時間意識・課題意識をもって活動を進めることができる。

### 視点ごとに色分けした付箋に作品の特徴やよさを書かせる

学習活動2において，作品で遊ぶ前に作品の特徴やよさについて考える視点を明らかにしておくことで，ねらいに迫る活動にしていく。

学習活動3において，視点ごとに色分けした付箋にそれぞれの作品の特徴やよさを書かせる活動を行うことにより，学習活動4の発表において，根拠を明確にさせることができる。



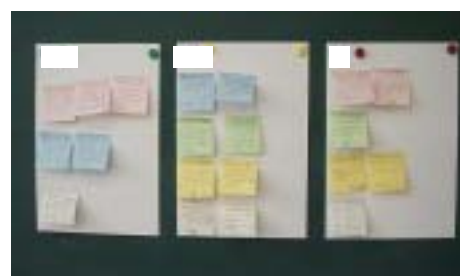
### 付箋を貼った台紙を黒板に掲示する

個々の名前を書いた台紙に，それぞれが書いた付箋を貼らせる。

台紙を黒板に掲示することにより，互いの作品の特徴やよさについて視点ごとにふり返ることができる。

(例)・ぼくは，形の工夫についての特徴をたくさん見つけてもらった。

・さんは，丈夫に作っていることが分かる。等



### 設定した言語活動を通して育てたい力

友達作品の特徴やよさについて視点に沿って根拠を明確にして話し合うことを通して，互いのよさを認め合うことができる。